

薬生食基発 0727 第 2 号
平成 30 年 7 月 27 日

各検査所長 殿

医 薬 ・ 生 活 衛 生 局
食 品 基 準 審 査 課 長
(公 印 省 略)

食品、添加物等の規格基準正誤表の送付について

食品、添加物等の規格基準（昭和 34 年厚生省告示第 370 号）については、平成 29 年 11 月 30 日付け厚生労働省告示第 345 号により、その一部を改正したが、当該改正内容の一部に誤植等があったことから、別添のとおり正誤表を送付するので、関係者への周知を行うとともに、その運用に遺漏のないよう取り計らわれない。

食品、添加物等の規格基準「第2 添加物の部」正誤表

表1 訂正が必要な箇所

分類	ページ	品名等	項目	誤	正
B 一般試験法	29	19. 重金属試験法		比較液 鉛標準液	比較液 鉛標準液 <u>(重金属試験用)</u>
B 一般試験法	29	19. 重金属試験法		比較液には鉛標準液	比較液には鉛標準液 <u>(重金属試験用)</u>
B 一般試験法	29	19. 重金属試験法	操作法 (1) 検液及び比較液の調製 第1法	鉛標準液	鉛標準液 <u>(重金属試験用)</u>
B 一般試験法	29	19. 重金属試験法	操作法 (1) 検液及び比較液の調製 第2法	鉛標準液	鉛標準液 <u>(重金属試験用)</u>
B 一般試験法	29	19. 重金属試験法	操作法 (1) 検液及び比較液の調製 第3法	鉛標準液	鉛標準液 <u>(重金属試験用)</u>
B 一般試験法	30	19. 重金属試験法	操作法 (1) 検液及び比較液の調製 第4法	鉛標準液	鉛標準液 <u>(重金属試験用)</u>
B 一般試験法	87	36. ヒ素試験法	操作法 (2) 試験 (ii)	水浴上 70℃で4分間加温した後、	70℃の水浴中で4分間加温した後、
B 一般試験法	90	38. メトキシ基定量法		、生じたヨウ素酸	てヨウ素酸とし、これにヨウ化カリウム及び希硫酸を加え、生じたヨウ素
C 試薬・試液等	106	アドバンテームアシッド		$C_{28}H_{28}N_2O_7$	$C_{23}H_{28}N_2O_7$

C	試薬・試液等	128	オクテニルコハク酸無水物		[26680-54-6]	[42482-06-4]
C	試薬・試液等	129	カゼイン（乳製）		[9005-46-3]	[9000-71-9]
C	試薬・試液等	158	2, 3-ジアミノナフトレン	感度	セレン標準液 1 mL を正確に量り、水を加えて正確に 100 mL とする。この液 10 mL	セレン標準液 3 mL
C	試薬・試液等	158	2, 3-ジアミノナフトレン	感度	水を加えて正確に 50 mL	水を加えて正確に 20 mL
C	試薬・試液等	158	2, 3-ジアミノナフトレン	感度	A液及び硝酸（1→60）40 mL	A液及び硝酸（1→60）50 mL
C	試薬・試液等	160	ジギトニン	確認試験	1640 m^{-1}	1640 cm^{-1}
C	試薬・試液等	181	ゼラチン	純度試験（2）	鉛標準液	鉛標準液（重金属試験用）
C	試薬・試液等	265	0.1 mol/L 塩化チタン（III）溶液		空気を窒素又は水素で置換し、 <u>2日間放置した後</u> 、使用する。	空気を窒素又は水素で置換し、使用する。
C	試薬・試液等	288	食用青色1号色素前駆体標準原液		$\frac{1+B}{M t \times 10}$	$\left(1 + \frac{B}{M t \times 10}\right)$
C	試薬・試液等	289	食用緑色3号色素前駆体標準原液		$\frac{1+B}{M t \times 10}$	$\left(1 + \frac{B}{M t \times 10}\right)$
D	成分規格・保存基準各条	399	アミノペプチダーゼ	アミノペプチダーゼ 活性試験法 第1法	検液の吸光度は、比較液の吸光度よりも大きい。	検液の吸光度は、比較液の吸光度よりも大きい。 なお、吸光度を測定する検液及び比較液に濁りがある場合には、遠心分離を行い、上澄液について測定する。
D	成分規格・保存基準各条	399	アミノペプチダーゼ	アミノペプチダーゼ 活性試験法 第2法	検液の吸光度は、比較液の吸光度よりも大きい。	検液の吸光度は、比較液の吸光度よりも大きい。 なお、吸光度を測定する検液及び比較液に濁りがある場合には、遠心分離を行い、上澄液について測定する。

D 成分規格・保存基準各条	400	アミノペプチダーゼ	アミノペプチダーゼ 活性試験法 第3法	検液の吸光度は、比較液の吸光度よりも大きい。	検液の吸光度は、比較液の吸光度よりも大きい。 なお、吸光度を測定する検液及び比較液に濁りがある場合には、遠心分離を行い、上澄液について測定する。
D 成分規格・保存基準各条	451	エステラーゼ	エステラーゼ活性試験法	検液の吸光度は、比較液の吸光度よりも大きい。	検液の吸光度は、比較液の吸光度よりも小さい。
D 成分規格・保存基準各条	453	2-エチル-3,5-ジメチルピラジン及び 2-エチル-3,6-ジメチルピラジンの混合物		[55031-15-7]	[27043-05-6]
D 成分規格・保存基準各条	474	オルトフェニルフェノール	定量法	試料の採取量 (g) × <u>5</u>	試料の採取量 (g) × <u>50</u>
D 成分規格・保存基準各条	475	オルトフェニルフェノールナトリウム	純度試験 (2)	$\frac{1 \text{ mol/L 塩酸の消費量 (mL)} - \text{試料の採取量 (g)}}{0.264}$	$\frac{\text{試料の採取量 (g)}}{1 \text{ mol/L 塩酸の消費量 (mL)} - \text{試料の採取量 (g)}}{0.264}$
D 成分規格・保存基準各条	484	過酢酸製剤	含量	過酢酸 12~15%、酢酸 30~50%、過酸化水素 4~12%及び1-ヒドロキシエチリデン-1,1-ジホスホン酸 1%未満又はこれにオクタン酸 10%以下	過酢酸 ($C_2H_4O_3=76.05$) 12~15%、酢酸 ($C_2H_4O_2=60.05$) 30~50%、過酸化水素 ($H_2O_2=34.01$) 4~12%及び1-ヒドロキシエチリデン-1,1-ジホスホン酸 ($C_2H_8O_7P_2=206.03$) 1%未満又はこれにオクタン酸 ($C_8H_{16}O_2=144.21$) 10%以下
D 成分規格・保存基準各条	508	カルボキシペプチダーゼ	カルボキシペプチダーゼ活性試験法	20分間加温した後、 <u>ニンヒドリン試液 0.5mL</u>	20分間加温した後、 <u>ニンヒドリン・2-メトキシエタノール・クエン酸緩衝試液 0.5mL</u> 及び <u>塩化スズ (II) 試液 0.025mL</u>

D 成分規格・保存基準各条	508	カルボキシペプチダーゼ	カルボキシペプチダーゼ活性試験法	5分間加温し、 <u>ニンヒドリン試液 0.5mL</u>	5分間加温し、 <u>ニンヒドリン・2-メトキシエタノール・クエン酸緩衝試液 0.5mL 及び塩化スズ (II) 試液 0.025mL</u>
D 成分規格・保存基準各条	511	カロブ色素	色価測定	× <u>100</u>	× <u>50</u>
D 成分規格・保存基準各条	527	D-キシロース	定量法	<u>チオ硫酸ナトリウム五水和物溶液 (1→400)</u>	<u>メタ過ヨウ素酸ナトリウム溶液 (1→400)</u>
D 成分規格・保存基準各条	546	グリセリン		[<u>56-8-5</u>]	[<u>56-81-5</u>]
D 成分規格・保存基準各条	625	サッカリンカルシウム	純度試験 (2)	セレン標準液	セレン標準原液
D 成分規格・保存基準各条	698	食用緑色 3 号	純度試験 (8)	相対保持時間は <u>約 0.66 及び約 0.69</u>	相対保持時間は、 <u>約 0.69 及び約 0.66</u>
D 成分規格・保存基準各条	700	食用青色 1 号	純度試験 (8)	相対保持時間は、 <u>約 0.68 及び約 0.72</u>	相対保持時間は、 <u>約 0.72 及び約 0.68</u>
D 成分規格・保存基準各条	736	D-ソルビトール	純度試験 (5)	硫酸鉄 (II)	硫酸鉄 (III)
D 成分規格・保存基準各条	843	ヒドロキシントロネラルジメチルアセター	定量法	b : 純度試験(<u>5</u>)	b : 純度試験(<u>3</u>)
D 成分規格・保存基準各条	885	プルラナーゼ	プルラナーゼ活性試験法 第 1 法	検液の吸光度は比較液の吸光度よりも大きい。	検液の吸光度は、比較液の吸光度よりも大きい。 なお、吸光度を測定する検液及び比較液に濁りがある場合には、遠心分離を行い、上澄液について測定する。
D 成分規格・保存基準各条	885	プルラナーゼ	プルラナーゼ活性試験法 第 3 法	検液の吸光度は、比較液の吸光度よりも大きい。	検液の吸光度は、比較液の吸光度よりも大きい。 なお、吸光度を測定する検液及び比較液に濁りがある場合には、遠心分離を行い、上澄液について測定する。
D 成分規格・保存基準各条	926	ホスホリパーゼ	ホスホリパーゼ活性試験法 第 1 法	検液の吸光度は、比較液の吸光度よりも大きい。	検液の吸光度は、比較液の吸光度よりも大きい。 なお、吸光度を測定する検液及び比較液に濁りがある場合には、遠心分離を行い、上澄液について測定する。

D 成分規格・保存基準各条	928	ホスホリパーゼ	ホスホリパーゼ活性試験法 第5法	検液の吸光度は、比較液の吸光度よりも大きい。	検液の吸光度は、比較液の吸光度よりも大きい。 なお、吸光度を測定する検液及び比較液に濁りがある場合には、遠心分離を行い、上澄液について測定する。
D 成分規格・保存基準各条	998	リボフラビン	定量法	別にリボフラビン標準品約 15mg	別にリボフラビン標準品を 105℃で2時間乾燥した後、その約 15mg
D 成分規格・保存基準各条	1003	硫酸アルミニウムアンモニウム	純度試験 (1)	乾燥する。	乾燥し、
D 成分規格・保存基準各条	1004	硫酸アルミニウムカリウム	純度試験 (1)	乾燥する。	乾燥し、
D 成分規格・保存基準各条	1006	硫酸カリウム	純度試験 (2)	セレン標準液	セレン標準原液
D 成分規格・保存基準各条	1016	リン酸三マグネシウム	純度試験 (1)	混濁	微濁
D 成分規格・保存基準各条	1016	リン酸三マグネシウム	純度試験 (1)	10%塩酸試液	塩酸
D 成分規格・保存基準各条	1016	リン酸三マグネシウム	純度試験 (1)	水浴上	水浴中

表2 誤植等

分類	ページ	品名等	項目	誤	正
B 一般試験法	7	2. イオンクロマトグラフィ	操作法 (2) 絶対検量線法 (1) (ii) 自動積分法	ピーク面積として測定する。	ピーク面積として測定する。
B 一般試験法	17	11. 凝固点測定法	装置	シリコーン油を塗る	シリコーン油を塗る
B 一般試験法	21	15. 原子吸光光度法	操作法 (2)	微生物限度試験法測光部	測光部
B 一般試験法	31	20. 水分測定法 (カルフィッシャー法)	1. 容量滴定法 (1)	滴定する。試料が溶剤	滴定する。試料が溶媒
B 一般試験法	31	20. 水分測定法 (カルフィッシャー法)	1. 容量滴定法 (1)	試料が溶剤	試料が溶媒

B 一般試験法	31	20. 水分測定法 (カー ルフイッシャー法)	1. 容量滴定法 (1)	溶剤	溶媒
B 一般試験法	33	20. 水分測定法 (カー ルフイッシャー法)	2. 電量滴定法 操 作法	溶剤	溶媒
B 一般試験法	36	23. タール色素試験法	3. ヨウ化物	であることを <u>示す</u> 。	であることを示す。
B 一般試験法	36	23. タール色素試験法	3. ヨウ化物 操作 法	標準液とす <u>る</u> 。	標準液とする。
B 一般試験法	66	32. 発生ガス測定法	発生装置	m <u>l</u>	m <u>L</u>
B 一般試験法	71	34. 比重測定法	第4法 振動式密度 計による測定法	乾燥空気 の 密度は $\rho_{S2}^{t'}$	乾燥空気 の 密度 $\rho_{S2}^{t'}$ は
B 一般試験法	71	34. 比重測定法	第4法 振動式密度 計による測定法	p kPa	p kPa
B 一般試験法	71	34. 比重測定法	第4法 振動式密度 計による測定法	$\rho_T^{t'} = \frac{\rho_T^{t'}}{\rho_{S1}^{t'}}$	$d_T^{t'} = \frac{\rho_T^{t'}}{\rho_{S1}^{t'}}$
B 一般試験法	72	34. 比重測定法	操作法	p kPa	p kPa
B 一般試験法	84	35. 微生物限度試験法	5. 緩衝液と培地 2) 培地	(xiv)	(xix)
B 一般試験法	85	36. ヒ素試験法	図 1	m <u>l</u>	m <u>L</u>
B 一般試験法	88	37. 沸点測定法及び蒸 留試験法		64~ <u>70</u> °C	64~70°C
B 一般試験法	89	37. 沸点測定法及び蒸 留試験法	図	m <u>l</u>	m <u>L</u>
B 一般試験法	90	38. メトキシ基定量法	操作法	ガス洗浄部 E	E

C 試薬・試液等	106	アゾキシストロビン、 定量用	定量法	δ 3.40~3.80ppm	δ 3.40~3.80ppm
C 試薬・試液等	109	アニリンアゾシェファ 一塩色素	純度試験 (2)	面積百分率を求めるとき、6-ヒドロキシ-5-((フェニルアゾ)-2-ナフタレンスルホン酸- ナトリウムは、	面積百分率は、
C 試薬・試液等	119	イミダゾール、水分測 定用		粉末で、	粉末であり、
C 試薬・試液等	129	カゼイン (乳製)	純度試験	純度試験 窒素含量 13.0~16.0% (乾燥後) 装置 概略は、次の図による。 A : ケルダールフラスコ (容量 300mL) B : 連結導入管 C : すり合わせコック D : 注入漏斗 E : ケルダール形トラップ球 (E' : 小孔) F : 球管冷却器 G : 逆流止め (約 50mL) H : 受器 (三角フラスコ 300mL) J : 共通すり合わせ K : 共通テーパー球面すり合わせ L : 抑えばね	純度試験 窒素含量 13.0~16.0% (乾燥後) 装置 概略は、次の図による。 A : ケルダールフラスコ (容量 300mL) B : 連結導入管 C : すり合わせコック D : 注入漏斗 E : ケルダール形トラップ球 (E' : 小孔) F : 球管冷却器 G : 逆流止め (約 50mL) H : 受器 (三角フラスコ 300mL) J : 共通すり合わせ K : 共通テーパー球面すり合わせ L : 抑えばね
C 試薬・試液等	148	酢酸緩衝液 (0.1mol/ L、pH4.0、エタノー ル含有)		水加えて	水を加えて

C 試薬・試液等	151	酢酸鉛 (II) 試液 (塩基性)		d 2525 ₂₅	d ₂₅ ²⁵
C 試薬・試液等	160	α-シクロデキストリン、定量用	乾燥減量	120°C、 <u> </u> 2 時間	120°C、 <u> </u> 2 時間
C 試薬・試液等	160	β-シクロデキストリン、定量用	確認試験	加え、 <u> </u>	加え、 <u> </u>
C 試薬・試液等	161	シクロヘキサン		K8464、 <u> </u> 特級	K8464、 <u> </u> 特級
C 試薬・試液等	161	1, 2-シクロヘキサジアン四酢酸一水和物	純度試験	を量り、 <u> </u>	を量り、 <u> </u>
C 試薬・試液等	167	四ホウ酸ナトリウム十水和物, pH 測定用		四ホウ酸ナトリウム十水和物、 <u> </u> pH 測定用	四ホウ酸ナトリウム十水和物、 <u> </u> pH 測定用
C 試薬・試液等	171	シュウ酸ナトリウム (標準物質)		しゅう酸ナトリウム、 <u> </u>	しゅう酸ナトリウム、 <u> </u>
C 試薬・試液等	172	硝酸二アンモニウムセリウム (IV)		硝酸セリウムアンモニウム、 <u> </u>	硝酸セリウムアンモニウム、 <u> </u>
C 試薬・試液等	175	水酸化ナトリウム試液 (0.04 mol/L)		0.04 <u> </u> mol/L	0.04 mol/L
C 試薬・試液等	178	スルファニル酸アゾ G 塩色素		7- <u> </u> ヒドロキシ-8- <u> </u> (4- <u> </u> スルホフェニルアゾ)-1, 3- <u> </u> ナフタレンスルホン酸三ナトリウム	7- <u> </u> ヒドロキシ-8- <u> </u> (4- <u> </u> スルホフェニルアゾ)-1, 3- <u> </u> ナフタレンスルホン酸三ナトリウム
C 試薬・試液等	179	スルファニル酸アゾ β-ナフトール色素		4- <u> </u> (2- <u> </u> ヒドロキシ-1- <u> </u> ナフチルアゾ) ベンゼンスルホン酸一ナトリウム	4- <u> </u> (2- <u> </u> ヒドロキシ-1- <u> </u> ナフチルアゾ) ベンゼンスルホン酸一ナトリウム
C 試薬・試液等	180	赤リン	定量法 (1)	H ₃ P <u> </u> O ₄	H ₃ P <u> </u> O ₄
C 試薬・試液等	180	赤リン	定量法 (2)	含量 (<u> </u> C) <u> </u>	含量

C 試薬・試液等	181	ゼラチン	純度試験 (3)	5 mL	5 mL
C 試薬・試液等	186	定量用 <i>myo</i> -イノシトール		<i>myo</i> -イノシトール、定量用	<i>myo</i> -イノシトール、定量用
C 試薬・試液等	186	定量用 L-グルタミン酸		L-グルタミン酸、定量用	L-グルタミン酸、定量用
C 試薬・試液等	186	定量用 α -シクロデキストリン		α -シクロデキストリン、定量用	α -シクロデキストリン、定量用
C 試薬・試液等	186	定量用 β -シクロデキストリン		β -シクロデキストリン、定量用	β -シクロデキストリン、定量用
C 試薬・試液等	186	定量法 γ -シクロデキストリン		γ -シクロデキストリン、定量用	γ -シクロデキストリン、定量用
C 試薬・試液等	186	定量用 D-ソルビトール		D-ソルビトール、定量用	D-ソルビトール、定量用
C 試薬・試液等	186	定量用 β -ツヤプリシン		β -ツヤプリシン、定量用	β -ツヤプリシン、定量用
C 試薬・試液等	187	定量用 <i>d</i> - α -トコフェロール		<i>d</i> - α -トコフェロール、定量用	<i>d</i> - α -トコフェロール、定量用
C 試薬・試液等	187	定量用 <i>d</i> - β -トコフェロール		<i>d</i> - β -トコフェロール、定量用	<i>d</i> - β -トコフェロール、定量用
C 試薬・試液等	187	定量用 <i>d</i> - γ -トコフェロール		<i>d</i> - γ -トコフェロール、定量用	<i>d</i> - γ -トコフェロール、定量用
C 試薬・試液等	187	定量用 <i>d</i> - δ -トコフェロール		<i>d</i> - δ -トコフェロール、定量用	<i>d</i> - δ -トコフェロール、定量用
C 試薬・試液等	187	定量用 ϵ -ポリリシン塩酸塩		ϵ -ポリリシン塩酸塩、定量用	ϵ -ポリリシン塩酸塩、定量用

C 試薬・試液等	187	定量用メナキノン-4		メナキノン-4、定量用	メナキノン-4、定量用
C 試薬・試液等	187	定量用D-リボース		D-リボース、定量用	D-リボース、定量用
C 試薬・試液等	187	デオキシコール酸ナトリウム		1-ニブタノール	1-ニブタノール
C 試薬・試液等	189	テトラ- <i>n</i> -ブチルアンモニウム臭化物	強熱残分	秤量	秤量
C 試薬・試液等	190	<i>d</i> - α -トコフェロール、定量用		粘稠	粘稠
C 試薬・試液等	190	<i>d</i> - β -トコフェロール、定量用		粘稠	粘稠
C 試薬・試液等	191	<i>d</i> - γ -トコフェロール、定量用		粘稠	粘稠
C 試薬・試液等	191	<i>d</i> - δ -トコフェロール、定量用		粘稠	粘稠
C 試薬・試液等	194	トリス緩衝液 (0.05mol/L, pH7.5, 塩化カルシウム・ポリエチレングリコール含有)		0.05mol/L, pH7.5,	0.05mol/L, pH7.5,
C 試薬・試液等	196	2, 2, 4-トリメチルペンタン、紫外吸収スペクトル測定用		K9703, 特級	K9703, 特級
C 試薬・試液等	203	ビキシン	定量法 操作条件	長さ 250mm	長さ 25cm
C 試薬・試液等	203	ビス [(+) -タルトラト] ニアンチモン		【ビス [(+) -タルトラト] ニアンチモン (I I) 酸二カリウム3水和物】	(削除)

		(I I I) 酸二カリウ ム三水和物			
C 試薬・試液等	203	L-ヒスチジン	定量法	1 mL	1 mL
C 試薬・試液等	204	ヒドラジン一水和物		ヒドラジン 1 水和物	ヒドラジン 1 水和物
C 試薬・試液等	214	フェニルヒドラジン	定量法 操作条件	スプリット比 1 : 20	スプリット比 1 : 20
C 試薬・試液等	220	フルジオキソニル、定 量用	定量法	2 mL	2 mL
C 試薬・試液等	221	プルラナーゼ	活性単位	pH5.0、	pH5.0、
C 試薬・試液等	228	ペンタエリトリトール	性状	顆粒	顆粒
C 試薬・試液等	229	ホスフィン酸		3 mL 加え	3 mL を加え
C 試薬・試液等	230	没食子酸一水和物	純度試験 (2)	0.02% 以	0.02% 以下
C 試薬・試液等	232	ポリビニルアルコール I	けん化度	秤取量	秤取量
C 試薬・試液等	233	ポリビニルアルコール I I	けん化度	秤取量	秤取量
C 試薬・試液等	234	2-ホルミル-5-ヒ ドロキシベンゼンスル ホン酸ナトリウム	比吸光度	採取量	採取量 (g)
C 試薬・試液等	236	D-マンニトール、定 量用		D-マンニトール、定量用	D-マンニトール、定量用
C 試薬・試液等	238	5%-メタノール含有 1, 2-ジメトキシエ タン試液		1, 2-ジメトキシエタン	1, 2-ジメトキシエタン
C 試薬・試液等	238	メタンスルホン酸	定量法	1 mL	1 mL

C 試薬・試液等	239	2-メチルイミダゾール	含量	2-メチルイミダゾール	2-メチルイミダゾール
C 試薬・試液等	240	0.5% 4-メトキシベンズアルデヒド・酢酸エチル試液		4-メトキシベンズアルデヒド 0.5mL	4-メトキシベンズアルデヒド 0.5mL
C 試薬・試液等	248	リトマス紙 (赤色)		リトマス紙, <u> </u>	リトマス紙, <u> </u>
C 試薬・試液等	248	D-リボース、定量用	純度試験	「D-リボース」	「D-リボース」
C 試薬・試液等	249	硫酸アンモニウム鉄 (III)・硫酸 (1→35) 試液		硫酸アンモニウム鉄 (III)・硫酸 (1→35) 試液	硫酸アンモニウム鉄 (III)・硫酸 (1→35) 試液
C 試薬・試液等	249	硫酸アンモニウム鉄 (III)・硫酸 (1→35) 試液		90mL	90mL
C 試薬・試液等	249	硫酸アンモニウム鉄 (III)・硫酸 (1→35) 試液		硫酸 (1→35)	硫酸 (1→35)
C 試薬・試液等	249	85%硫酸試液		$m_2 - m_1$	$m_1 - m_2$
C 試薬・試液等	249	85%硫酸試液		m_2 : 試料を入れた共通すり合わせ三角フラスコの質量 (g) m_1 : 共通すり合わせ三角フラスコの質量 (g)	m_1 : 試料を入れた共通すり合わせ三角フラスコの質量 (g) m_2 : 共通すり合わせ三角フラスコの質量 (g)
C 試薬・試液等	251	15%硫酸・メタノール試液		15%硫酸・メタノール試液	15w/v%硫酸・メタノール試液
C 試薬・試液等	255	リン酸緩衝液 (pH6.4)	第2液	m : アミド硫酸 (標準物質) の採取量 (g) A : アミド硫酸 (標準物質) の含量 (%) V : 0.2mol/L 水酸化ナトリウム溶液の消費量 (mL)	m : アミド硫酸 (標準物質) の採取量 (g) A : アミド硫酸 (標準物質) の含量 (%) V : 0.2mol/L 水酸化ナトリウム溶液の消費量 (mL)

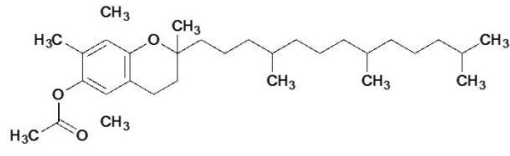
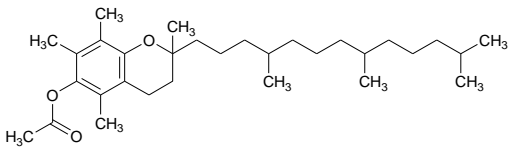
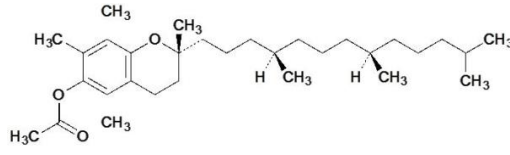
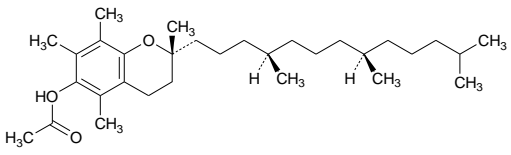
C 試薬・試液等	256	リン酸水素二ナトリウム試液 (0.2mol/L, アルブミン含有)		0.2mol/L, <u> </u>	0.2mol/L, <u> </u>
C 試薬・試液等	256	リン酸水素二ナトリウム試液 (0.01mol/L, アルブミン含有)		0.01mol/L, <u> </u>	0.01mol/L, <u> </u>
C 試薬・試液等	257	リン酸ナトリウム緩衝液 (0.01mol/L, pH7.0, エチレンジコール含有)		0.01mol/L, <u> </u> pH7.0, <u> </u>	0.01mol/L, <u> </u> pH7.0, <u> </u>
C 試薬・試液等	259	レソルシノール		K9032, <u> </u> 特級	K9032, <u> </u> 特級
C 試薬・試液等	260	レバウジオシドB	純度試験 (1)	測定するとき, <u> </u>	測定するとき, <u> </u>
C 試薬・試液等	264	0.05mol/L エチレンジアミン四酢酸二水素二ナトリウム溶液	標定	ファクターは, <u> </u> 次の	ファクターは, 次の
C 試薬・試液等	266	0.05mol/L 塩化マグネシウム溶液	標定	水 50mL, <u> </u>	水 50mL, <u> </u>
C 試薬・試液等	285	0.1mol/L 硫酸セリウム (IV) 溶液		硫酸セリウム (IV) <u> </u> 水和物 <u> </u> (Ce (SO ₄) ₂ · 4H ₂ O、分子量 404.30)	硫酸セリウム (IV) <u> </u> 水和物 (Ce (SO ₄) ₂ · 4H ₂ O、分子量 404.30)
C 試薬・試液等	285	0.1mol/L 硫酸セリウム (IV) 溶液		硫酸セリウム (IV) <u> </u> 水和物約 40.4 g	硫酸セリウム (IV) <u> </u> 水和物約 40.4 g
C 試薬・試液等	288	食用青色1号色素前駆体標準原液		食用青1号採取量 (g)	食用青色1号採取量 (g)
C 試薬・試液等	293	ヨウ化物イオン標準原液		を <u> </u> に量り、	を量り、

D 成分規格・保存基準各条	356	亜塩素酸水	確認試験 (2)	波長 258nm～262nm 及び 346nm～361nm	波長 258～262nm 及び 346～361nm
D 成分規格・保存基準各条	360	アクチニジン	アクチニジン活性試験法	水若しく	水若しくは
D 成分規格・保存基準各条	378	アセチル化アジピン酸架橋デンプン	性状	顆粒	顆粒
D 成分規格・保存基準各条	380	アセチル化アジピン酸架橋デンプン	純度試験 (1) (iii)	50%ジフェニル—50%ジメチルポリシロキサン	50%ジフェニル 50%ジメチルポリシロキサン
D 成分規格・保存基準各条	382	アセチル化酸化デンプン	性状	顆粒	顆粒
D 成分規格・保存基準各条	383	アセチル化リン酸架橋デンプン	性状	顆粒	顆粒
D 成分規格・保存基準各条	395	アナトー色素	ビキシシ	4E	4E
D 成分規格・保存基準各条	411	亜硫酸ナトリウム	定量法	ただし、a : 結晶物の場合 12.61 無水物の場合 6.302 b : 0.1mol/Lチオ硫酸ナトリウム溶液の消費量 (mL)	ただし、a : { 結晶物の場合 12.61 無水物の場合 6.302 b : 0.1mol/Lチオ硫酸ナトリウム溶液の消費量 (mL)
D 成分規格・保存基準各条	411	L-アルギニンL-グルタミン酸塩		{	(削除)
D 成分規格・保存基準各条	413	アルギン酸	定量法 (1) ㊦	225	225mm
D 成分規格・保存基準各条	425	イオン交換樹脂	純度試験 (1)	本品	検体
D 成分規格・保存基準各条	443	ウェランガム	確認試験 (1)	粘稠	粘稠
D 成分規格・保存基準各条	443	ウェランガム	確認試験 (3)	粘稠	粘稠
D 成分規格・保存基準各条	451	エステルガム	性状	粘稠	粘稠
D 成分規格・保存基準各条	452	エステルガム	確認試験 (3)	メチルシリコンポリマー	メチルシリコンポリマー
D 成分規格・保存基準各条	463	塩化カルシウム		Ca ₂ ium chloride hemihydrate	Ca ₂ ium chloride hemihydrate

D	成分規格・保存基準各条	465	塩化マグネシウム	純度試験 (4)	マイクロビュレット	マイクロビュレット
D	成分規格・保存基準各条	470	オクタン酸エチル		Ethyl-Octanoate	Ethyl Octanoate
D	成分規格・保存基準各条	471	オクタン酸エチル		Ethyl-octanoate	Ethyl octanoate
D	成分規格・保存基準各条	471	オクテニルコハク酸デ ンブソナトリウム	性状	顆粒	顆粒
D	成分規格・保存基準各条	473	オルトフェニルフェノ ール	純度試験 (2)	パラフェニルフェノール	p-フェニルフェノール
D	成分規格・保存基準各条	480	カカオ色素	色価測定	波長 500nm	500nm
D	成分規格・保存基準各条	480	加工ユーケマ藻類	確認試験 (1)	粘稠	粘稠
D	成分規格・保存基準各条	481	加工ユーケマ藻類	純度試験 (3)	秤量	秤量
D	成分規格・保存基準各条	486	過酸化水素	純度試験 (5)	0.030%以下	0.030w/v%以下
D	成分規格・保存基準各条	487	カゼイン	純度試験 (4)	秤量	秤量
D	成分規格・保存基準各条	491	ガティガム	確認試験 (1)	粘稠	粘稠
D	成分規格・保存基準各条	495	α -ガラクトシダーゼ	α -ガラクトシダーゼ 活性試験法 第2 法	p-ニトロフェニル α -D-ガラクトピラノシド	p-ニトロフェニル α -D-ガラクトピラノシド
D	成分規格・保存基準各条	498	カラメル I	性状	においがいいか、又は	においがいいか又は
D	成分規格・保存基準各条	499	カラメル I	純度試験 (3)	秤量	秤量
D	成分規格・保存基準各条	500	カラメル II	性状	においがいいか、又は	においがいいか又は
D	成分規格・保存基準各条	502	カラメル III	性状	においがいいか、又は	においがいいか又は
D	成分規格・保存基準各条	505	カラヤガム	確認試験 (1)	粘稠	粘稠
D	成分規格・保存基準各条	509	カルボキシメチルセル ロースナトリウム	pH	mL	mL
D	成分規格・保存基準各条	524	キシリトール		Meso	meso
D	成分規格・保存基準各条	546	グリセリン	性状	粘稠	粘稠

D 成分規格・保存基準各条	550	グリチルリチン酸二ナトリウム	純度試験 (1)	比色標準液 <u>I</u>	比色標準液 <u>I</u>
D 成分規格・保存基準各条	562	α -グルコシルトランスフェラーゼ	α -グルコシルトランスフェラーゼ活性試験法 第7法	検液、比較液及び標準液	メンブランフィルター (孔径 0.45 μ m) でろ過した検液、比較液及び標準液
D 成分規格・保存基準各条	563	α -グルコシルトランスフェラーゼ	α -グルコシルトランスフェラーゼ活性試験法 第8法	検液、比較液及び標準液	メンブランフィルター (孔径 0.45 μ m) でろ過した検液、比較液及び標準液
D 成分規格・保存基準各条	579	L-グルタミン	比旋光度	$[\alpha]_{D_{20}}$	$[\alpha]_{D_{20}}$
D 成分規格・保存基準各条	586	ケイ酸カルシウム	確認試験 (2)	顆粒	顆粒
D 成分規格・保存基準各条	597	酵素処理ルチン (抽出物)	定量法 (1)	液体クロマトグラフィー	液体クロマトグラフィー
D 成分規格・保存基準各条	600	酵素分解レシチン	性状	粘稠	粘稠
D 成分規格・保存基準各条	601	酵素分解レシチン	乾燥減量	粘稠	粘稠
D 成分規格・保存基準各条	601	酵素分解レシチン	乾燥減量	秤量	秤量
D 成分規格・保存基準各条	617	酢酸テルピニル	定量法	ml	ml
D 成分規格・保存基準各条	617	酢酸デンプン	性状	顆粒	顆粒
D 成分規格・保存基準各条	625	サッカリンカルシウム	純度試験 (2) (ii)	極大吸収波長	極大吸収部
D 成分規格・保存基準各条	630	酸化デンプン	性状	顆粒	顆粒
D 成分規格・保存基準各条	631	酸化マグネシウム	純度試験 (5)	マイクロビュレット	マイクロビュレット
D 成分規格・保存基準各条	641	シェラック	白シェラック 性状	顆粒	顆粒
D 成分規格・保存基準各条	642	ジェランガム	確認試験 (1)	粘稠	粘稠
D 成分規格・保存基準各条	642	ジェランガム	純度試験 (4) (i)	「加工ユーケマ藻類」の純度試験(8)	「加工ユーケマ藻類」の純度試験(7)

D 成分規格・保存基準各条	648	γ-シクロデキストリン	比旋光度	乾燥、	乾燥後、
D 成分規格・保存基準各条	656	シトラール		<u>trans</u>	<u>trans</u>
D 成分規格・保存基準各条	656	シトラール		<u>cis</u>	<u>cis</u>
D 成分規格・保存基準各条	673	植物性ステロール	純度試験 (5)	25%フェニル 75%メチルポリシロキサン	25%ジフェニル 75%ジメチルポリシロキサン
D 成分規格・保存基準各条	686	食用赤色 104 号	純度試験 (7)	×含量	×含量 (%)
D 成分規格・保存基準各条	689	食用赤色 105 号	純度試験 (7)	×含量	×含量 (%)
D 成分規格・保存基準各条	691	食用赤色 106 号	純度試験 (7)	×含量	×含量 (%)
D 成分規格・保存基準各条	701	食用青色 1 号	純度試験 (8)	3- [N-エチル-N-(4-スルホフェニル)アミノ]メチルベンゼンスルホン酸の量を求める。 <u>操作条件</u> <u>測定波長 254nm</u> <u>濃度勾配 A : B (90 : 10) から A : B (40 : 60) までの直線濃度勾配を 25 分間行い、A : B (40 : 60) で 5 分間保持する。</u>	3- [N-エチル-N-(4-スルホフェニル)アミノ]メチルベンゼンスルホン酸の量を求める。 <u>操作条件</u> <u>測定波長 254nm</u> <u>濃度勾配 A : B (90 : 10) から A : B (40 : 60) までの直線濃度勾配を 25 分間行い、A : B (40 : 60) で 5 分間保持する。</u>
D 成分規格・保存基準各条	701	食用青色 1 号	純度試験 (9)	(8)の検液を検液とする。以下タール色素試験法 (色素前駆体) により検液の色素前駆体の量を求める。 <u>操作条件</u> <u>測定波長 254nm</u> <u>濃度勾配 A : B (90 : 10) から A : B (40 : 60) までの直線濃度勾配を 25 分間行い、A : B (40 : 60) で 5 分間保持する。</u>	(8)の検液を検液とする。食用青色 1 号ロイコ体標準原液を用い、以下タール色素試験法 (色素前駆体) により、(8)の操作条件で液体クロマトグラフィーを行い、検液の色素前駆体の量を求める。
D 成分規格・保存基準各条	705	ショ糖脂肪酸エステル	性状	<u>粘稠</u>	<u>粘稠</u>

D 成分規格・保存基準各条	708	しらこたん白抽出物	確認試験	mL	mL
D 成分規格・保存基準各条	709	シリコン樹脂	性状	粘稠 ^{ちゅう}	粘稠 ^{ちゅう}
D 成分規格・保存基準各条	718	スクラロース	純度試験 (3)	15%硫酸・メタノール試液	15w/v%硫酸・メタノール試液
D 成分規格・保存基準各条	719	スクラロース	純度試験 (5)	0.100 g	0.100 gを
D 成分規格・保存基準各条	719	スクラロース	純度試験 (6)	A _T 及びA _S	A _T 及びA _S
D 成分規格・保存基準各条	728	精製カラギナン	純度試験 (1)	必要な場合は	必要な場合には
D 成分規格・保存基準各条	764	デカナール	含量	以上含む	以上を含む
D 成分規格・保存基準各条	765	デカノール	屈折率	n _D ²⁰	n _D ²⁰
D 成分規格・保存基準各条	765	デカノール	比重	d ₂₅ ²⁵	d ₂₅ ²⁵
D 成分規格・保存基準各条	773	トウガラシ色素	色価	E 10% 1 cm _{10%}	E 10% 1 cm
D 成分規格・保存基準各条	773	トウガラシ色素	性状	粘稠 ^{ちゅう}	粘稠 ^{ちゅう}
D 成分規格・保存基準各条	774	銅クロロフィル	性状	粘稠 ^{ちゅう}	粘稠 ^{ちゅう}
D 成分規格・保存基準各条	780	d l-α-トコフェロール	性状	粘稠 ^{ちゅう}	粘稠 ^{ちゅう}
D 成分規格・保存基準各条	781	トコフェロール酢酸エステル			
D 成分規格・保存基準各条	782	d-α-トコフェロール酢酸エステル			

D 成分規格・保存基準各条	783	トマト色素	色価	E 10% 1 cm _{10%}	E ^{10%} 1 cm
D 成分規格・保存基準各条	784	トラントガム	純度試験 (2)	粘 <u>稠</u> <small>ちゅう</small>	粘 <u>稠</u> <small>ちゅう</small>
D 成分規格・保存基準各条	787	トリプシン	性状	顆粒	顆粒 <small>か</small>
D 成分規格・保存基準各条	794	ナイシン	定義	<i>Lactococcus lactis subsp.</i>	<i>Lactococcus lactis subsp.</i>
D 成分規格・保存基準各条	796	ナイシン	微生物限度	黄色となり、 <u>斜面部</u>	黄色となり、 <u>斜面部</u>
D 成分規格・保存基準各条	800	ナタマイシン		<u>保存基準</u>	保存基準
D 成分規格・保存基準各条	803	ナリンジナーゼ	ナリンジナーゼ活性 試験法	<u>亜酸化銅</u>	<u>酸化銅 (I)</u>
D 成分規格・保存基準各条	815	ニンジンカロテン	含量 (色価)	E 10% 1 cm _{10%}	E ^{10%} 1 cm
D 成分規格・保存基準各条	817	ネオテーム	定量法	25 <u>μ</u> l	25 <u>μ</u> L
D 成分規格・保存基準各条	820	パーム油カロテン	含量 (色価)	E 10% 1 cm _{10%}	E ^{10%} 1 cm
D 成分規格・保存基準各条	839	ビートレッド	色価	E 10% 1 cm _{10%}	E ^{10%} 1 cm
D 成分規格・保存基準各条	843	ヒドロキシプロピルリ ン酸架橋デンプン	性状	顆粒	顆粒 <small>か</small>
D 成分規格・保存基準各条	844	ヒドロキシプロピルリ ン酸架橋デンプン	純度試験 (2)	125mL 加え	125mL <u>を</u> 加え
D 成分規格・保存基準各条	845	ヒドロキシプロピルセ ルロース	性状	粒で、	粒で <u>あり</u> 、
D 成分規格・保存基準各条	845	ヒドロキシプロピルセ ルロース	性状	粘 <u>稠</u> <small>ちゅう</small>	粘 <u>稠</u> <small>ちゅう</small>

D 成分規格・保存基準各条	847	ヒドロキシプロピルデ ンプン	性状	顆粒	顆粒
D 成分規格・保存基準各条	847	ヒドロキシプロピルメ チルセルロース	性状	粘稠	粘稠
D 成分規格・保存基準各条	853	ピリドキシン塩酸塩		ビタミンB ₆	ビタミンB ₆
D 成分規格・保存基準各条	861	ピロリン酸第二鉄液	純度試験 (1)	を量り、	を量り、
D 成分規格・保存基準各条	873	フクロノリ抽出物	確認試験 (1)	粘稠	粘稠
D 成分規格・保存基準各条	873	フクロノリ抽出物	確認試験 (2)	粘稠	粘稠
D 成分規格・保存基準各条	881	ブラックカーラント色 素	性状	粘稠	粘稠
D 成分規格・保存基準各条	886	プルラン	確認試験 (1)	粘稠	粘稠
D 成分規格・保存基準各条	892	プロピオン酸カルシウ ム	性状	顆粒	顆粒
D 成分規格・保存基準各条	892	プロピオン酸ナトリウ ム	性状	顆粒	顆粒
D 成分規格・保存基準各条	894	プロピレングリコール	性状	粘稠	粘稠
D 成分規格・保存基準各条	894	プロピレングリコール 脂肪酸エステル	性状	粘稠	粘稠
D 成分規格・保存基準各条	903	ペクチナーゼ	ペクチナーゼ活性試 験法 第4法	550_nm	550nm
D 成分規格・保存基準各条	903	ペクチナーゼ	ペクチナーゼ活性試 験法 第6法	235_nm	235nm
D 成分規格・保存基準各条	910	ベニコウジ黄色素	色価	E _{1cm} ^{10%}	E _{1cm} ^{10%}
D 成分規格・保存基準各条	911	ベニコウジ色素	純度試験 (3)	10mg をに	10mg を

D	成分規格・保存基準各条	918	ヘミセルラーゼ	ヘミセルラーゼ活性 試験法 第4法	10 <u>cm</u>	10 <u>cm</u>
D	成分規格・保存基準各条	922	<i>trans</i> -2-ペンテナール	含量	95.0_%	95.0%
D	成分規格・保存基準各条	924	ホスホジエステラーゼ	定義	<i>Streptomyces aureus</i> , <i>Streptomyces avermitilis</i> , <i>Streptomyces cinnamoneus</i> , <i>Streptomyces griseus</i> , <i>Streptomyces thermoviolaceus</i>	<i>Streptomyces aureus</i> , <i>Streptomyces avermitilis</i> , <i>Streptomyces cinnamoneus</i> , <i>Streptomyces griseus</i> , <i>Streptomyces thermoviolaceus</i>
D	成分規格・保存基準各条	930	ポリイソブチレン	性状	粘 <u>稠</u>	粘 <u>稠</u>
D	成分規格・保存基準各条	933	ポリソルベート 20	純度試験 (4)	25% <u>-</u> ジフェニル <u>-</u> 75% <u>-</u> ジメチルポリシロキサン	25%ジフェニル 75%ジメチルポリシロキサン
D	成分規格・保存基準各条	942	ポリブテン	性状	粘 <u>稠</u>	粘 <u>稠</u>
D	成分規格・保存基準各条	944	ポリリン酸ナトリウム	純度試験 (5)	硝酸 <u>5</u> mL	硝酸 <u>5</u> mL
D	成分規格・保存基準各条	945	<i>d</i> -ボルネオール	含量	として 95.0%以上	95.0%以上
D	成分規格・保存基準各条	947	マクロホプシスガム	微生物限度	± <u>1</u> °C	± <u>1</u> °C
D	成分規格・保存基準各条	954	ムラサキトウモロコシ色素	色価	E 10% 1 <u>cm</u> _{10%}	E ^{10%} _{1 <u>cm</u>}
D	成分規格・保存基準各条	957	メタリン酸カリウム	純度試験 (5)	硝酸 <u>5</u> mL	硝酸 <u>5</u> mL
D	成分規格・保存基準各条	958	D L-メチオニン	含量	本品を乾燥したものは	本品を乾燥物換算したものは
D	成分規格・保存基準各条	958	L-メチオニン	含量	本品を乾燥したものは	本品を乾燥物換算したものは
D	成分規格・保存基準各条	962	メチルセルロース	定量法	試料の採取量 <u>(g) × 1000</u>	試料の採取量 <u>(mg)</u>
D	成分規格・保存基準各条	965	<i>trans</i> -2-メチル-2-ブテナール	含量	97.0_%	97.0%
D	成分規格・保存基準各条	974	葉酸	純度試験	A _s ' と	A _s ' と
D	成分規格・保存基準各条	975	葉酸	定量法	A _T 、A _S	A _T 、A _S

F 使用基準	1037	3-エチルピリジン		ならない	ならない。
F 使用基準	1040	グルコン酸亜鉛		(五)	(五)
F 使用基準	1041	グルコン酸銅		(五)	(五)
F 使用基準	1041	酢酸エチル		顆(か)粒	顆(か)粒
F 使用基準	1045	ジブチルヒドロキシトルエン		生食冷凍かき	生食用冷凍かき
F 使用基準	1057	ビオチン		(五)	(五)
F 使用基準	1057	ピリメタニル		1 kg つき	1 kg につき
F 使用基準	1064	D-マンニトール		顆粒	顆(か)粒
F 使用基準	1065	硫酸亜鉛		(五)	(五)
F 使用基準	1066	硫酸銅		(五)	(五)